



行徳景観まちづくりビジョンが 提案されました!



5月24日に、**行徳まちづくり協議会景観部会**が作成した提言書『**行徳景観まちづくりビジョン**』を市長に渡す手交式が執り行われました。

<u>行徳景観まちづくり</u> ビジョンとは?

行徳まちづくり協議会景観部会 が主体となって作成し、地域の 未来像を定めた、行徳の景観まち づくりの指針となる提言書です。

今回提出されたのは旧行徳街道 周辺地域を中心としたエリアの 景観まちづくりビジョンです。



詳細は内面

市川市景観基本計画において、行徳・南行徳エリアは「**旧街道と歴史的まち並みゾーン**」として位置づけられ、景観要素や景観まちづくりの目標や方針が定められています。

今回のビジョンは、**旧行徳街道周辺地域に特化**した、地域住民が考えた「旧街道と歴史的まち並みゾーン」の詳細版で、行徳特有の**歴史や文化を活かしたまちづくり**を行うにあたっての**課題や目標**が具体的に示されています。

発行:市川市 街づくり整備課 発行日:令和6年9月 電話:047-712-6327 FAX:047-712-6326 メールアドレス:keikan@city.ichikawa.lg.jp WEB:http://www.city.ichikawa.lg.jp



行徳景観まちづくりビジョンを提案!



行徳ふれあい伝承館を拠点として、まちづくりに関わるさまざまな活動をしている行徳まちづくり協議会がこのたび、行徳の将来像を景観の視点で描いた「行徳景観まちづくりビジョン」を作成しました。

提言のきっかけ

その1 景観の「面的」整備の必要性

寺町通り、常夜灯公園、ふれあい伝承館といった「点」の整備は進んだが、エリア全体を 面的にカバーする整備が未着手。 この地域だけでも、市川市 景観賞を受賞した伝統的な 建物が5棟あります♪

その2 景観に対する住民意識の温度差に危機感

宅地開発や歴史的建物の建て替えにより、建物デザインの混在化が進んでいる。「このままなし崩し的に街の景観が損なわれていくのでは?」という危機感。



その3 伝統的な家屋がなくなるという危機感

世代交代や維持管理の難しさから、行徳の景観資源である伝統的な家屋が消えつつあり、「何らかの手を打たなければ!」という焦り。

行徳景観まちづくりビジョン完成までの道のり

<u>令和2年7月</u> 検討スタート!

景観部会の立ち上げ



- ・地域の現状と課題の共有
- ・期待する将来像の検討



・市内を視察 中山地区の取り組みに ついて

令和3年度

景観資源の抽出



残したい景観と保存手法の 検討



・他市の事例 新潟県村上市の取り組み について

令和4年度

妙典地区の まち歩き



平成17年行徳寺町周辺景観まちづくり検討会による 「行徳寺町周辺景観まちづくり方針」とその評価



提言内容の検討

令和5年度

景観資源マップ の見直し



- ・行徳地区のまちの構造 とは?
- ・行徳街道周辺まち歩き



- ・素案検討
- ・事業の検討

完成までに長い道のり があったんですね。





令和6年5月完成!

市に提言書を提出。

市長に説明をしました。詳しくは 行徳まちづくり協議会のWebサイ トで公開中です。ご意見ご感想お 寄せください!

https://www.gyotokumachi dukuri.com/





行徳景観まちづくりビジョンの中身をちょっとのぞき見!







小路

江戸川 常夜灯公園

川、街道、権現道の3本の 横軸と、それを縦につ なぐ小路が、街の骨格を 成していることが確認でき る。

街道

一方で、景観資源が散在し ており、 線と面でつなが る構造が見えづらい ことが課題となっている。

(旧街道)

景観③ 寺町

(権現道)

景観①

江戸川

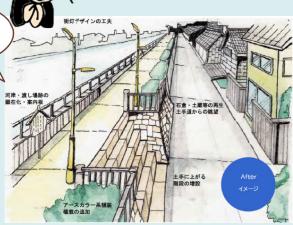
(土手道)

3つの景観を行き来する回遊路としての参道・小路 (塩田への道や水路の痕跡も含む) 守る、生かす、作るの3つの観点で整理、

権現道

Before-After理想イメージを視覚的に表現。

景観軸① 江戸川の場合







景観軸② 街道の場合



作成メンバーからのコメント

▲行徳まちづくり協議会景観部会 の皆さん

行徳には、由緒ある神社仏閣、伝統的な町屋建築など、多くの景観資 源が残されています。これらを活用してまちづくりに生かして欲しいと いう思いで提言書を作りました。

現在、提言書の紹介イベントを計画中です。詳細が決まりましたら、 当協議会webサイトにてお知らせします。

これをきっかけに、**行徳らしさ**を感じることができるまち並み について一緒に考えていきましょう!

私の景観まちづくり

Vol.5

このコーナーでは、地域で景観まちづくりの活動を積極的に行っている 方々を紹介します。 第5回は、**市川クロマツ会**さんです。

市川クロマツ会

市のシンボルとして市民に 親しまれてきたクロマツの 保存・育成および普及啓発を 行っている団体です。

このたび景観活動団体に 登録されました!



こんな活動しています



学校や活動団体と連携してクロマツを育む



▲小学校での「クロマツ講座」



▲市内のクロマツから採取した 種で種まき

中山小学校(2022年植樹) のクロマツと記念プレート▼



クロマツの植生や整備・保全 に関わる勉強会・セミナー



▲子供たちにクロマツについて説明

主持植樹先



2017年 全日警ホール入口 2019年 冨貴島小学校正門前 2021年 大町小学校

2022年 新浜小学校 中山小学校 2022年 若宮小学校 北方小学校

2023年 行徳小学校(創立 1 5 0周年記念)

2024年 菅野小学校

2024年 百合台小学校(今秋植樹予定)

展示会などへの出展も

- ・環境フェア、エコギャラリー
- · 回遊展in八幡
- ・市川南図書館えきなんぎゃらりー写真展など

市内のクロマツの保護育成および新たな育苗と植樹のための活動

日出学園小学校の児童たちが育てた苗 の保存・育成のお手伝い

その苗が植えられている 菅野駅北口公園にて、プレート設置の 記念セレモニーが開催されました!



、記念プレート設置の様子 (2024年8月)

お話を伺いました! 記念t

Q. どのように活動していますか

新たな植樹先活動、冨貴島小のクロマツ講座、植 樹後の苗の枝落とし、草刈りなど、それぞれの活動 内容に応じて約5~10名が活動に参加しています。

Q. 皆さんに伝えたいことは?

全日警ホールに2017年に植えた4本の苗は2mを超えました。各小学校のクロマツ苗もしっかり根付いて年々新芽を伸ばしています。

ぜひ近くにお越しの際はご覧ください。また、 今後苗を植えてみたい小学校などがありましたら ご紹介ください。

Q. 活動への思いは?

ここ数年にわたり、全日警ホールや市内の小学校8校に植樹してきた苗が順調に育っており、自分たちの植えた苗が、50年、100年後の将来に向けて成長するのを楽しみにしています。

この活動の主役は、あくまでも植樹を体験し次世代に語り継いでくれる子供たちと、そして人間の時空を超えて成長してゆくクロマツ自体であると考えています。